

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第24週の発生動向

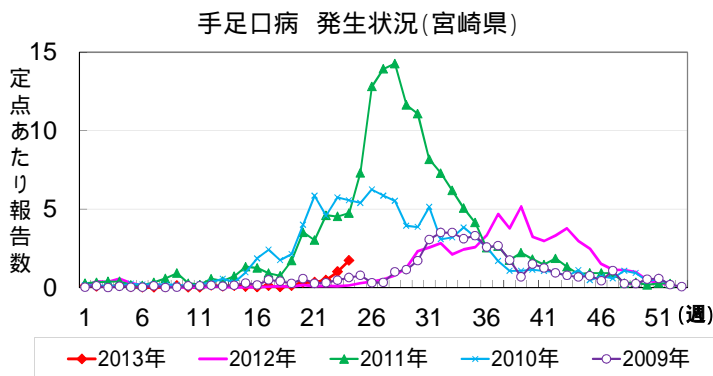
定点医療機関からの報告総数は786人（定点あたり24.0）で、前週比105%と増加した。

前週に比べ増加した主な疾患は手足口病と咽頭結膜熱で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

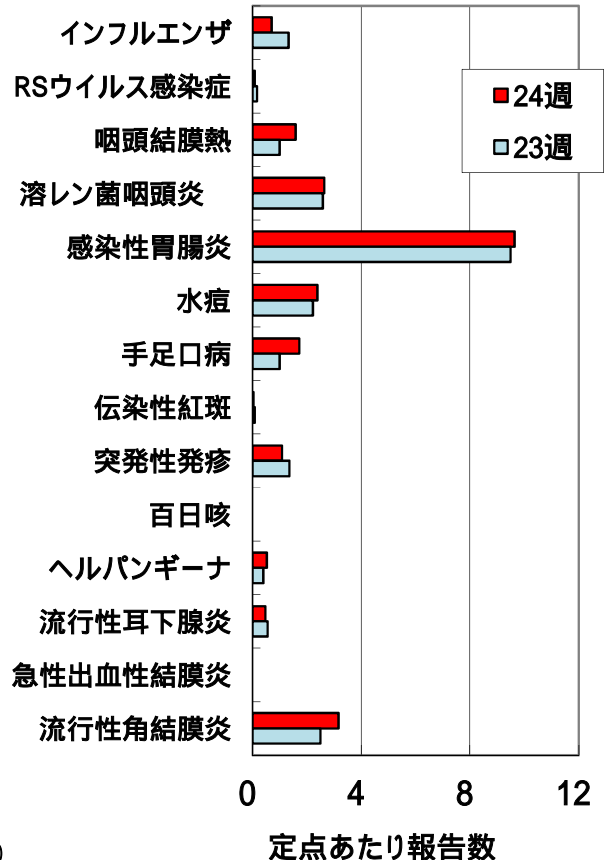
インフルエンザ・小児科定点からの報告

【手足口病】

・報告数は62人（1.7）で前週比172%と増加したが、例年同時期の定点あたり平均値*（4.9）の約4割と少ない。延岡（9.0）、中央（4.0）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から1歳が全体の約7割を占めた。



(前週との比較)

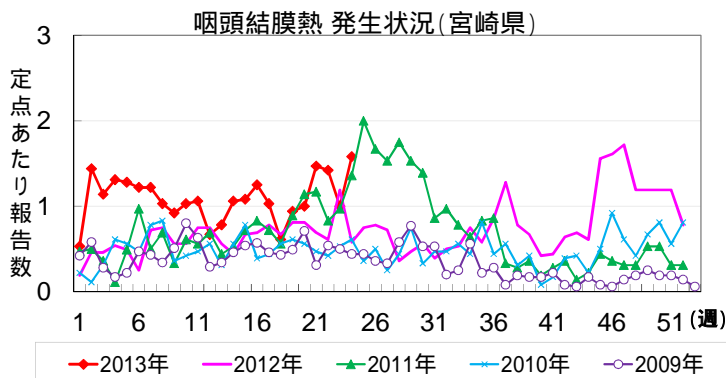


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

【咽頭結膜熱】

・報告数は57人（1.6）で前週比158%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*（0.82）の約2倍である。延岡（3.3）、日南（3.0）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均値



流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	咽頭結膜熱(3.3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0) 手足口病(9.0)
日南	咽頭結膜熱(3.0)
小林	感染性胃腸炎(21.7)
高鍋	なし
高千穂	水痘(11.0)
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・水痘(7.0)
- ・手足口病(5.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 結核 6 例。
- 3 類感染症： 報告なし。
- 4 類感染症： 報告なし。
- 5 類感染症： 後天性免疫不全症候群 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	50 歳代	無症状病原体保有者	-
			50 歳代	無症状病原体保有者	-
			80 歳代	その他の結核 (結核性胸膜炎)	呼吸困難、倦怠感、食欲不振、体重減少
		都城	60 歳代	その他の結核 (結核性胸膜炎)	なし
			70 歳代	肺結核	発熱
		中央	70 歳代	肺結核	発熱、呼吸困難
5類	後天性免疫不全症候群	宮崎市	50 歳代	無症候性キャリア	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	80 歳代	-	発熱、肺炎、菌血症
	梅毒	宮崎市	50 歳代	早期顕症梅毒(期)	梅毒性バラ疹

病原体情報（衛生環境研究所微生物部 平成 25 年 6 月 16 日までに検出）

ウイルス

報告なし。

細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
毒素原性大腸菌(OUT:H6 LT(+))	30歳代	女	2013.5.23	ETEC疑(LT(+))、下痢	便	2013.6.3
<i>Salmonella</i> Thompson(O7:k:1,5)	0~4	女	2013.5.30		便	2013.6.5
腸管出血性大腸菌(O121:H19 VT2)	60歳代	女	2013.6.1	EHEC疑、発熱(39.0)、下痢、血便	便	2013.6.10
<i>Salmonella</i> Thompson(O7:k:1,5)	20歳代	女	2013.6.4		便	2013.6.13

発熱、下痢、血便を呈した60歳代の女性から、血清型O121の腸管出血性大腸菌が分離された。O121株の多くは毒性の強いVT2を産生するので、症状の重篤化に注意する必要がある。

患者2名から、*Salmonella* Thompsonが分離された。病原微生物検出情報(IASR)によると、*S. Thompson* は毎年分離が多数報告されていて、昨年は国内で4番目に多く検出されている。また、本県においても患者から毎年分離されており、昨年は7株が当所で同定された。

全国第23週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は14.4で、前週比93%と減少した。今週増加した主な疾患は手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。

手足口病の報告数は3,115人(0.99)で前週比141%と増加した。佐賀県(6.4)、福岡県(4.6)、熊本県(3.7)からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約7割を占めた。

全数把握対象疾患(全国第23週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	394例				
3類感染症	細菌性赤痢	5例	腸管出血性大腸菌感染症	58例	パラチフス	1例
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	1例
	つつが虫病	6例	デング熱	3例	日本紅斑熱	5例
	レジオネラ症	7例				
5類感染症	アメーバ赤痢	21例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	3例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	23例
	ジアルジア症	1例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5例	侵襲性肺炎球菌感染症	20例
	先天性風しん症候群	1例	梅毒	16例	破傷風	1例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1例	風しん	517例	麻しん	4例

*風しん：大阪府(129例)、東京都(82例)、神奈川県(59例)、兵庫県(52例)からの報告が多い。九州の報告数：鹿児島県(34例)、福岡県(7例)、大分県(2例)、熊本県(1例)。

先天性風しん症候群1例(東京都)の報告もあった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第24週(06月10日～06月16日)

疾病名		第23週	第24週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	78	41	3	9	5		19	3		1	1
	定点あたり	1.32	0.69	0.19	0.90	0.71	0.00	3.80	0.50	0.00	0.17	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	6	3	2							1	
	定点あたり	0.17	0.08	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	36	57	21	7	13	9		2		5	
	定点あたり	1.00	1.58	2.10	1.17	3.25	3.00	0.00	0.50	0.00	1.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	93	95	20	8	32	16	1	2		12	4
	定点あたり	2.58	2.64	2.00	1.33	8.00	5.33	0.33	0.50	0.00	3.00	4.00
感染性胃腸炎	報告数	342	347	86	75	2	39	65	35	4	36	5
	定点あたり	9.50	9.64	8.60	12.50	0.50	13.00	21.67	8.75	4.00	9.00	5.00
水痘	報告数	80	86	14	8	12	17	9	2	11	11	2
	定点あたり	2.22	2.39	1.40	1.33	3.00	5.67	3.00	0.50	11.00	2.75	2.00
手足口病	報告数	36	62	5	2	36	1	5			9	4
	定点あたり	1.00	1.72	0.50	0.33	9.00	0.33	1.67	0.00	0.00	2.25	4.00
伝染性紅斑	報告数	3	1	1								
	定点あたり	0.08	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	49	39	15	7	3	1	4	5		2	2
	定点あたり	1.36	1.08	1.50	1.17	0.75	0.33	1.33	1.25	0.00	0.50	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	14	19	2	1	12			1		1	2
	定点あたり	0.39	0.53	0.20	0.17	3.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	20	17	6	4	1		1	1		3	1
	定点あたり	0.56	0.47	0.60	0.67	0.25	0.00	0.33	0.25	0.00	0.75	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	15	19	17	2							
	定点あたり	2.50	3.17	5.67	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～24週)

2類感染症	結核	120例(6)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14例				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	1例
	つつが虫病	4例	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	6例
5類感染症	アメーバ赤痢	7例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	3例(1)
	侵襲性肺炎球菌感染症	2例(1)	梅毒	4例(1)	破傷風	3例
	風しん	21例				

()内は今週届出分、再掲